

福祉生活病院常任委員会資料

(令和元年11月29日)

〔件 名〕

- 1 消費税増税に伴う生活関連物資等の価格調査結果について
(消費生活センター)・・・1
- 2 京都アニメーション火災を受けた県内事務所ビルの緊急点検結果について
(住まいまちづくり課)・・・3

生活環境部



消費税増税に伴う生活関連物資等の価格調査結果について

令和元年11月29日
消費生活センター

令和元年10月1日に実施された消費税増税の県民生活への影響を把握するため、生活関連物資の価格調査を実施したので結果を報告する。

1 消費税増税に伴う価格動向調査

(1) 生活関連物資の価格調査

【調査概要】

日 時：令和元年10月3日(木)・10日(木)・24日(木)、11月21日(木)

品 目：15品目(食料品5品目、日用品10品目)

食料品：うるち米、小麦粉、牛乳、食用油、ミネラルウォーター

日用品：ラップ、ティッシュペーパー、洗濯用洗剤、紙おむつ、シャンプーなど

※選定理由：総務省が実施している「小売物価統計調査」(以下「総務省調査」とする。)の品目の中で、消費生活に関連が深く銘柄が特定されていて前回(9月)の価格と比較が容易な品目を選定した。

調査店舗：県内の主要スーパーマーケット12店舗(鳥取市5店舗、倉吉市2店舗、米子市5店舗)

※総務省調査は鳥取市を対象に実施されているが、調査店舗は明らかにされていないため、県の調査結果と単純に比較することはできない。

【調査結果】

・県で10月に行った3回の価格調査では、食料品、日用品とも9月の総務省調査と比較して価格が上昇傾向にあった。また、日用品においては、増税による上昇率を超える品目があった。

※上昇した品目：ミネラルウォーター、ラップ、ティッシュペーパー、台所用洗剤、歯ブラシ、化粧石けん、シャンプー、歯磨き

・なお、県で11月に実施した価格調査では、9月の総務省調査と比較し、紙おむつで価格が下落するなど変動がみられたものの、日用品の価格が上昇傾向にあった。

(単位：円(税込価格))

区分	品名	単位	総務省小売物価統計調査			県センター価格調査(※1)			
			9月 鳥取市 (A)	(参考)10月 鳥取市 (B)	(参考) 増減率 (B/A)	10月24日 (C)	増減率 (C/A)	11月21日 (D)	増減率 (D/A)
食料品	うるち米(2019産)	1袋・5kg	2,259	2,262	0%	2,270	0%	2,260	0%
	小麦粉	1袋・1kg	279	273	△2%	280	0%	275	△1%
	牛乳	1本・1,000mL	255	255	0%	252	△1%	251	△2%
	食用油	1本・1,000g	316	316	0%	290	△8%	284	△10%
	ミネラルウォーター	1本・2,000mL	97	107	10%	107	10%	105	8%
日用品	ラップ	1本・22cm*50m	289	291	1%	345	19%	355	23%
	ティッシュペーパー	1パック・5箱	276	293	6%	289	5%	284	3%
	トイレットペーパー	1パック・12ロール	449	465	4%	401	△11%	430	△4%
	台所用洗剤	1本・385ml	181	198	9%	195	8%	190	5%
	洗濯用洗剤	1kg	307	303	△1%	314	2%	297	△3%
	紙おむつ	1パック・44枚	1,280	1,302	2%	1,286	0%	1,126	△12%
	歯ブラシ(※2)	1本	92	94	2%	159	73%	151	64%
	化粧石けん	1パック・3個	195	204	5%	228	17%	234	20%
	シャンプー	1袋・340mL	311	331	6%	367	18%	355	14%
歯磨き	1本・140g	153	172	12%	181	18%	192	25%	

※1 県が10月に行った3回の調査結果は、いずれも価格が近似しているため、10月の最終調査日である10月24日の価格等を掲載。また、総務省小売物価統計調査との比較のため、県センター調査価格のうち、鳥取市の平均価格を掲載。

※2 歯ブラシについては上昇幅が継続して他品目と乖離しているため参考掲載。(乖離の要因は不明)

(2) ガソリン価格調査

【調査概要】

調査項目：レギュラーガソリン1リットルあたりの店頭小売価格

調査時点：10月7日(月)、11月5日(火)

調査方法：店舗(スタンド)を訪問し、目視による確認調査

調査対象：15店舗(東部6店舗、中部3店舗、西部6店舗)

【調査結果】

直近の資源エネルギー庁調査によると、9月30日と10月7日の鳥取県価格を比較した上昇率は2.5%であり、(全国平均1.8%の上昇)、概ね消費税増税の率に相当する上昇率であった。

消費生活センターで実施した価格調査の結果、変動傾向は国調査結果と同様であった。また、東部・中部・西部のいずれの地区も全国平均価格より低い価格であった。

(単位：円/リ (税込価格))

	国：石油製品小売市況調査				県センター価格調査				
	全国	増減率	鳥取県 (国調査)	増減率	東部	中部	西部	県平均	増減率
11/5 調査結果	146.7	△0.9%	141.5	△2.7%	141.7	139.0	141.3	141.0	△2.7%
10/7 調査結果	148.1	1.8%	145.5	2.5%	143.5	142.7	147.3	144.9	2.0% (※)
9/30 調査結果 (国調査のみ)	145.5	—	142.0	—	—				

※県消費生活センターの10月7日調査価格の比較は、国：石油製品小売市況調査(鳥取県)の9月30日価格との比較

2 消費税に係る消費生活相談

(1) 相談内容別件数

	相談数	相談件数								
		1. 総額表示等に関する相談・通報	2. 転嫁拒否等に関する相談・通報	3. 表示方法(阻害表示)に関する相談・通報	4. 便乗値上げ等価格設定に関する相談・通報	5. 軽減税率制度に関する相談・通報 (レジ改修補助金以外)	6. 支援措置に関する相談(レジ改修補助金・県支援制度)	7. 消費税に伴う融資等の経営相談	8. ポイント還元制度・キャッシュレス決済に関する相談・通報	9. その他
8月(8/19~)	2					1				1
9月	7								4	3
10月	8				1	1			2	4
11月(~11/18)	1									1
合計	18	0	0	0	1	2	0	0	6	9

(2) 主な相談内容

〔便乗値上げ〕 飲食店の価格が増税以上に値上げされている。

〔軽減税率〕 10月以降に地域バザーで食品を販売する際の適用税率について知りたい。

〔キャッシュレス・ポイント還元〕

・キャッシュレス・ポイント還元について知りたい。

〔その他〕

・キャッシュレスに関する調査の勧誘があった。

・プレミアム付商品券について知りたい。

(3) 消費者への啓発

消費者からの相談状況を踏まえ、新聞広報等を活用してキャッシュレス決済に関する注意点について広報を実施した。



(2019年11月13日(水)日本海新聞)

3 今後の予定

国において毎月実施している「小売物価統計調査」等より引き続き情報収集し、今後の動向に注視していく。

また、消費税増税に関する消費者からの相談については、県消費増税対策本部や国(消費者庁等)と情報共有の上、連携して迅速・的確に対応していく。

京都アニメーション火災を受けた県内事務所ビルの緊急点検結果について

令和元年11月29日
住まいまちづくり課

令和元年7月18日に発生した京都アニメーション事務所ビル火災により、多数の犠牲者が出たことを受け、県内にある一定規模以上の民間事務所ビルの緊急点検を県内特定行政庁と各消防局との合同で実施したので、その結果を報告する。

1 点検の概要

○点検期間：令和元年9月24日（火）から10月23日（水）

○点検対象施設：県内の民間事務所ビルのうち、3階建て以上かつ延べ面積500㎡を超える施設

＜対象施設の考え方＞

京都アニメーションの事務所ビルは事務室内に螺旋階段があったことにより、上階への煙、火災の拡大を招いたため、今回の点検では同事務所ビルと同規模以上で事務室内に吹抜けや階段を有する事務所ビルを対象とした。

- ・防火、準防火地域外で延べ面積1,000㎡以上の施設のうち、了解が得られた43施設について立入点検を実施した。なお、上記以外の施設については事前に書面で調査を行った結果、事務室内に吹抜け、階段等がある施設はなかった。

(単位：施設)

対象地域	延べ面積	点検方法	対象施設	立入施設
防火・準防火地域外	1,000㎡以上	全て緊急点検を実施 (現地で事務室内の吹抜け等の状況を確認)	65	43
	500超～1000㎡未満	事前に所有者に調査票を送付し、事務室内に吹抜け、階段等がある施設を特定し、特定した施設について緊急点検を実施	0	—
防火・準防火地域内	1,000㎡以上			
	500超～1000㎡未満			

2 点検結果

立入点検した43施設について、京都アニメーションのように事務室内に吹抜けがある施設はなかった。なお、点検時に維持管理上の不備を確認したものについては、所有者等に是正指導を行った。

(単位：施設数)

区域	点検施設数	特定行政庁点検				消防局点検		
		問題なし	防火戸の開閉不備	非常照明の不点灯	避難経路に障害物放置	問題なし	自動火災報知設備の管理不備	避難訓練等未実施
鳥取市	4	3	0	1	0	3	0	1
米子市	18	2	7	15	3	13	2	3
倉吉市	6	0	2	5	2	5	1	0
境港市	4	3	1	0	0	2	0	2
岩美郡・八頭郡	1	0	0	1	0	1	0	0
東伯郡	8	1	0	6	1	7	0	1
西伯郡・日野郡	2	1	1	0	0	1	0	1
合計	43	10	11	28	6	32	3	8

※点検項目

- ・防煙垂れ壁（天井面から50cm以上下方に突出したもの）の設置及び維持管理状況
- ・防火戸（防火区画）の維持管理状況
- ・非常用照明設備の設置及び維持管理状況
- ・屋内避難経路の維持管理状況
- ・自動火災報知設備の設置及び維持管理状況
- ・避難訓練等の実施状況

3 今後の対応

点検で判明し、是正指導を行った不備については、所管特定行政庁と消防局により是正完了を確認していく。

＜参考＞ 京都アニメーション火災の概要（消防庁災害対策室（第12報）令和元年10月7日（月）13:00時点）

覚知日時：7月18日（木）午前10時35分

発生場所：京都アニメーション第1スタジオ（京都市伏見区、地上3階建て、延べ面積691.02㎡）

人的被害：死者36名、負傷者33人

出火原因：放火（現場付近の路上でガソリンが検出された20リットル携行缶が2缶見つかり、容疑者の男がガソリンをまいて火をつけたとの情報がある）

